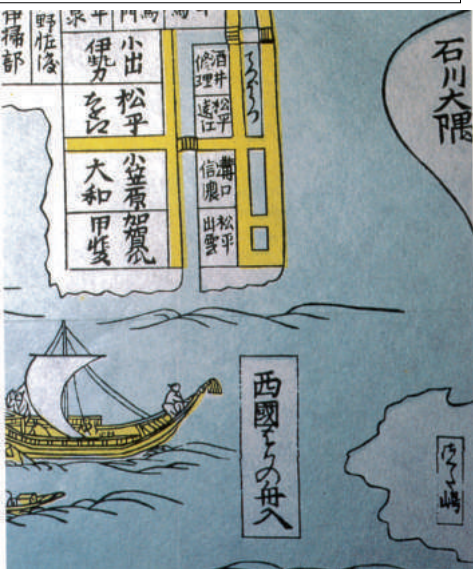




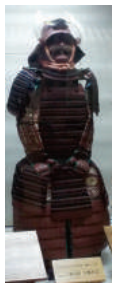
新聞を応援いただいている企業サポーター 「ハートベルカンパニー 中央区新船場不動産」「A-スタイル 武蔵野市広告代理店」「土井工芸 江東区インテリア内装」「ジャストリサーチサービス 中央区新川 マーケティングリサーチ」「ニュースター楽器 武蔵野市音楽教室」「キョウカ 中野区弁当配達」「東京メンテナンス管理 中央区新船場」「Cheers 中央区銀座社員教育・経営コンサルタント」「平井支店 築地」「グッドイナフ 新宿区訪問介護」「コミニカ印刷春日部市」「三井住友建設(株) 中央区佃」「リバーシティすずき整形外科佃」「アイル女性クリニック 月島アイマークタワー」「加圧トレーニングスタジオ ピープル 佃3丁目」その他個人サポーターの皆さんはホームページに掲載させていただきます。  
応援をいただいている町会・自治会 佃一丁目町会・佃2丁目5号棟自治会・佃リバーシティ自治会・コーシャタワー佃自治会・リバーシティ21.3号棟自治会・月島二之町町会 敬称略 5月15日現在

# 石川島はじめものがたり 佃月島はここから始まった!

古地図は 京橋図書館蔵 地域資料室「中央区沿革図集」より



館内に入ってすぐ目に入るのが立派な鎧です。旗本石川八左衛門重次が着用した鎧です。江戸時代より昔、この地は「鎧島」「森島」などと呼ばれる、無人島や干潟が点在していました。



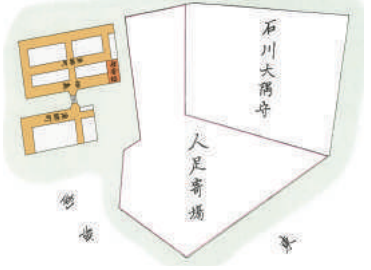
最初は旗本屋敷? 佃は江戸時代に、月島は明治時代に埋立により大きく発展してきましたが、「石川島」の地名で呼ばれることはほとんどなくなりました。読者記者や昭和30年代に元石川島播磨重工業(現IHI)に入社された小池さんとともに、佃一丁目ピアウエストスクエア1階にある「石川島資料館」を訪ねました。

## 佃一丁目石川島資料館を訪ねました!

「鬼平が人足寄場に!」1785年くらいに鬼平犯科帳で有名な長谷川平蔵が、石川島人足寄場を設置しました。平蔵が建議し幕府が設置した無宿人・軽犯罪者の自立更生支援施設で、当時は画期的な施策だったともいえます。

徳川幕府三代将軍家光(1604~1651年)の頃、船手頭(軍艦の管理と海上輸送が役割)重次がこの島を屋敷地として拝領しました。重次は有名な宇都宮釣天井事件の伝説では、将軍家光の駕籠を一人で担いでその危機を救った、剛力無双の武士であつたと伝えられています。この鎧は石川氏の子孫から寄贈されたものだそうです。

洋式造船発祥の地に 1853年に江戸湾の浦賀沖にペリーの率いる4隻の軍艦が来航すると、時の江戸幕府は、水戸藩の徳川斉昭に軍艦の製造を命じました。そこで徳川斉昭は江戸から近い石川島を造船所の場所として選んだのです。



そして洋式帆装軍艦「旭日丸」をはじめ日本人によって設計建造された最初の蒸気軍艦「千代田形」など多数の艦船を次々と建造し、その後明治には、造船所は政府から払い下げを受け、民営の石川島平野造船所が設立され、造船技術を通じてわが国産業の近代化に大きく貢献したのでした。この石川島平野造船所は、現在のIHI重工業(旧社名:石川島播磨重工業)の母体となりました。

資料館の地図で現存と当時の工場を懐かしそうに見ている小池さんは、石川島播磨重工業で定年退職まで様々な製造現場で、勤務されました。

写真中央の小池さんは元石川島播磨重工業社員。写真右は後のリバーシティ21の建設にも参加した、佃二丁目「三井住友建設」で勤務する伊藤さんです。

石川島の新旧技術者 写真中央の小池さんは元石川島播磨重工業社員。写真右は後のリバーシティ21の建設にも参加した、佃二丁目「三井住友建設」で勤務する伊藤さんです。



石川島の地で働いた人・働いている人 関係ない人

1979(昭和54)年、約40年前に佃工場は移転し、その地はウォーターフロント開発計画で、「リバーシティ21」となり多くの人々が暮らす街となりました。



小池さんへの取材(読者記者木内さん)は「メモロ記憶の銀行 月島プロジェクト」で近日中に映像公開予定です。今回、(株)IHI石川島資料館・中央区まちかど展示館の取材協力を頂戴いたしました。

「三建太鼓」など、地域の企業として生きいきとしたまち作りに協力していただいています。

石川島(佃二丁目)で活躍する三井住友建設 こうして石川島は江戸時代から現在まで、時代とともに様々な変革を遂げてきました。そしてそこに暮らす人々たちとも密接につながってまいりました。工場で働くたぐさんの人たちの生活の場になってきた長屋や商店街など。旧石川島で佃二丁目には本社がある三井住友建設は佃の地域活動にも積極的に参加しています。市民講座として「木のある暮らし」「減災をめざして」第三回の昨年は、「佃月島の再発見」と「ミニコミュニティ」を開催、また社員による地域の子ども達への環境教育、清掃活動や住吉神社桜祭りでの「三建太鼓」など、地域の企業として生きいきとしたまち作りに協力していただいています。



# 平成三十年住吉例大祭 詳細日程が決まりました

住吉神社	大祭行事日程	佃住吉講
8月3日(金)	11:00 大祭式 14:45 町内神輿 清祇い 17:00 大幟旗 各部一斉に掲げる 19:00 参拜式 佃住吉講・連合睦会	
8月4日(土)	9:30 各部獅子頭 拝殿へ搬入 9:40 獅子頭 清祇い 10:00 獅子頭 宮出し 2部、3部、1部の順で行う 11:00 獅子頭・各町内神輿連合渡御 佃1丁目出発 16:00頃 佃1丁目帰着後 町内巡行のち納める 20:00 宮神輿 御霊遷し	
8月5日(日)	5:30 出社祭 6:00 宮神輿 宮出し 6:45頃 リバーシティー佃公園側テラス到着 (出船場) 7:00頃 船渡御出船 (海上祭、晴海沖にて行う) 8:00頃 着船 年番3部 (8:10 ~ 9:30) 小休祭 (9:30 ~ 9:50) 1部 (9:55 ~ 10:55) 2部 (11:00 ~ 12:00) 12:10 宮神輿 御旅所渡御 発駕 14:20 御旅所 着駕	
8月6日(月)	15:00 町内神輿 各部合併にて担ぎ佃1丁目地区巡行 16:30 町内神輿 御飯屋に納める 18:50 住吉講本部前集合 (世話人、大若衆) 19:20 佃2丁目にて宮神輿を奉迎後 宮入り 御霊遷し・帰社祭 <small>*尚、宮神輿宮入り際は、事故防止の為境内での入場制限を致します。</small>	



黒木鳥居



大幟

**住吉講 裏方の仕事**  
大祭の行事日程は右のとおりですが、この行事には、大変な準備が必要なのです。



参拜式 住吉講・連合睦の揃衣が見られます

8月3日に大幟が佃島に掲げられますが、佃小橋脇の佃堀に三年前に埋設されている「大幟柱・抱木」を掘り出さなければなりません。7月1日曜日大潮の午前11時から掘出しが行われます。その他寄付板や佃の入口「黒木鳥居」、町内神輿や獅子頭を安置する「御飯屋」の設置などほとんどが「講」の方々の奉仕で行われます。7月の日曜日はほとんどがその準備に費やされるのです。



世話人・大若衆・若衆

**住吉講の揃衣**  
反物から仕立てまでオーダーメイドです。「当年の揃衣は当人の物」と言われ例大祭の時に新調され、本人だけが使用できます。世話人・大若衆・若衆と役割毎に色違いの揃衣が作られます。7月号では今年度の揃衣をご披露いたします。

**祭りの衣装**  
揃衣の下には晒(さらし)をそして半股引、白足袋と。その上に揃衣の袖を通し、裾を締めて袖をまくり、裾をはしより上げます。鉢巻きは「住吉講手ぬぐい」を前で結ぶと住吉講神輿スタイルの出来上がりです。この連載は住吉講大若頭菊池さんに監修いただいています。



## R60ミュージカル続編が開催されました

4月23日(月)日本橋社会教育会館ホールで「R60・リーマン 二代目社長劇場」が上演されました。2016年上演の「R60サ・ミュージカル」の続編だった今回は、左久間編集長も本人役で！出番もセリフも多かったのですが、小道具の取材ノートをカンペ代りにする裏技で乗り切りました。今回はLEC東京リー



「PW江戸っ子クラブ」の皆さんの活動をご紹介します。二本のポールを持つ人がよく見かけます。ちよっと私もやってみな！と。

日本ポールウォーキング協会認定コーチ浜野さんにお聞きしました。自分の足で歩く事は、長寿社会を楽しく過ごす基本です。足腰に不安がある方も専用ポールを持って歩くと、歩く楽しさを味わえます。私たち「PW江戸っ子クラブ」は仲間と会話しながら季節の花や緑を楽しみ、自然を満喫しながら健康維持、認知症予防を目的としたポールウォーキングを定期的に楽しんでいます。(連絡先) 発起人・会長 最首トシエ(3533) 5244(留守電)

## ポールウォーキング PW江戸っ子クラブの活動

佃月島新聞はまとめてご自宅に宅配いたします。他の地域でも読者による配布を検討中です。詳しい内容は編集部までお問合せください。



佃2丁目リバーシティー21のマンションに佃月島新聞をポスティングする有償のお仕事です。約3500部を毎月末の3日間でご都合がよい時間帯に投函していただきます。約2時間程度の作業となります。

## 佃月島新聞配布有償ボランティア募集



動画がご覧いただけますか?! YouTubeで当日の動画がご覧いただけます。

# 街角植物観察日記 佃二丁目菅野さん記事



石川島公園の花々たち  
毎週土曜日朝9時から  
「石川島公園管理協議会」  
（リバーシティ21の三つの自治会が中央区から管理を受託）の皆さんが清掃活動を行っています。  
公園では下を向いての散歩を兼ねた清掃になります。そうするといろいろな草花が目に入ります。その名前を知ったらもっと活動が楽しくなります。

そこで菅野さんには前号の「ハナニラ」「オオイヌフグリー」に続いての石川島公園植物観察です。  
石川島公園の斜面に「昼咲き月見草」が咲き始めました。平らな所は草刈りがされて今はなにもありませんが、宿根草なので、発刊の頃には群生していることと思います。  
マツヨイグサ科の帰化植物で大正時代に日本に入って来たようです。花によって、香りの良いものと全く香りの感じられないものがあります。その違いは、生えている場所の要因か遺伝子に因るものかは解っていません。花期は5〜7月なので、長く楽しめます。



「つুকつき連載企画」が冊子に。読者の方が5名様にプレゼント編集部まで  
前身の天空新聞「てんくつかぞく」から、もう21号になる「つুকつきかぞく」は、協働スアーションで知り合った本園さんの作品です。「街角植物観察日記」の菅野さんとは最初「野鳥観察会」でお知り合いになりました。このお二人の今までの作品集を36ページの冊子にしました。



この「つুকつきかぞく」は(株)ハートベルカンパニーの提供で掲載しています。  
**中央区不動産物件情報を無料で差上げます**  
中央区日本橋蛸殻町1-5-1  
TEL03-6661-2828 HPは hbc22.com



活動は5月20日には月島二丁目会でも開催され、他では築地七丁目会でも行われています。

路地に花とみどりを！  
東京築地ロータリークラブから佃二丁目町会へ  
中央区には佃月島などに昔からの路地が残っています。その路地を花で飾ろうと3年前から活動しているのが「東京築地ロータリークラブ」です。名前は築地となっていますが佃・月島地域も活動範囲なのです。5月9日佃二丁目町会に取材に行ってみました。

**シルバー山柳**  
シルバー川柳（中央）クラブの皆さんの作品です。5月課題は「自由題」  
**幸せは手のとどく所に座り居る 草心**  
同期会青春気分  
ジジとババ おばさん  
参加ご希望の方は佃二丁目シニアセンターまで  
03-6661-7813  
Onsen17813

**広告**  
VISA 三井住友VISAカード  
R65月島カフェ勝どき区民館 6月の開催は21日木曜日  
毎月第3木曜日午後2時、勝どき区民館一階「勝どきダイルム」で開催しているR65月島カフェは、どなたでも参加できます。5月はカントリー本格的ライブが開催されました。事前に「今月のR65 イベント案内」をお送りしますのでメールアドレス・携帯電話をご登録ください。  
TEL 070-5079-8815  
info@tsukutsuki.com

花はサルビア・ベコニア・インパチエンス・シニアと盛りだくさんです。贈呈式では東京築地ロータリークラブの古池建一会長から佃二丁目町会小澤会長へ目録が手渡されました。この活動は5月20日には月島二丁目会でも開催され、他では築地七丁目会でも行われています。

中央区観光プロモーション映像が制作される  
国内はもとより世界に向けて、中央区の多彩な魅力を積極的に発信するために、中央区区民部商工観光課が制作しました。漢字一文字をテーマとした5編と、総合タイジェスト版の計6編から構成されています。歩・遊・食・彩・人・ダイジェスト版。日本語・英語・韓国語・中国語の4か国語があります。  
もちろん佃・月島も紹介されていますよ。



映像は中央区のホームページまたはYOUTUBE (QRコード) からご覧になれます。中央区に働く人、住んでる人のすてきな笑顔が印象的です。

# 佃月島住民掲示板

「売ります」「教えます」「教えて」「仲間求む」などを掲載していきます

## 掲示板への投稿は？

お電話やメールでお寄せください。営業関係以外は無料で掲載いたします。お気軽にお申込みください。掲載可否は編集局で判断させていただきます。

**第12回月島長屋寄席**  
**出演：柳亭市楽**  
 2018年  
**6月24日(日)**



時間：13：30開場 14：00開演  
 場所：中央区月島1-21-5 当日先着20名  
 ※予約不要。当日直接会場へお越し下さい。  
 木戸銭(入場料)：千円  
 月島長屋寄席のブログ：https://ameblo.jp/moonisland7878  
 お問い合わせ先：090-6112-2457 (担当：サトウ)

## 「心の手を繋ぎませんか」7月8日開催予告」主催

2020年パラリンピックが開催されますが、健常者が障害者への理解を深め、手助けをするための意識変革から、実際に行動する人を増やす必要があります。

いざというときに一人一人が行動をおこせる、土壌を作ることが大切です。ハードとソフト両面のバリアフリーが整い、誰もが暮らしやすい共生社会の実現を目指すため、今回「心の手を繋ぎませんか」を開催します。

主催 公益社団法人東京青年会議所中央区委員会  
 開催日時・場所 7月8日(日) 中央区立明石小学校・体育館、校庭 13時～17時 参加無料  
 13時～演劇「Handy」を上演  
 14時20分～中央区障害者団体活動発表・障害者体験会



**岡田親 錦絵展**  
 もしも私が北斎だったら  
 会期6月8日(金)～17日(日)  
 ※最終日18：00閉場

場所：銀座伊東屋地下一階  
 江戸町火消錦絵師として活躍する岡田親さんの2年ぶりの個展。岡田親ファンお待ちかねの展覧会です。もちろん編集長も海老屋の若旦那も行きます。

## こちらみんなの情報局

中央区区民メディアリポーターの会が制作の東京ベイネット「中央区発 こちらみんなの情報局」は、毎日3回放送されています。

番組はYouTubeでもご覧いただけます。「中央区 区民メディアリポーターの会」と検索してください。5月にアップされたのは  
 ①街のあの人のお気に入り喫茶店  
 ②中央区観光検定「佃のうさこさん」

読者記者で月島長屋学校でも一緒にしている、リポーターで活躍中のマリーさんにお聞きしました。

Q取材から編集までどのくらいかかるのですか？  
 A取材に2か月、編集に1か月、合わせて3か月ほどです。

Q編集ソフトは何を？  
 A前作まではMovieMakerを使用、今年からPowerDirectorに替えました。

Q題材はどこで見つけるの？  
 A中央区内の人や活動で魅かれたものがテーマになります。1年がかりで探しています。

## 佃月島で観察できる野鳥図鑑連載③

佃二丁目の読者記者藤田明さんは毎年開催している「野鳥観察会」の運営メンバーです。

夏に日本にきて繁殖し、秋に南へもどっていくのが夏鳥。その代表が、ツバメです。ところが減少傾向が続いています。フン害を嫌って、住民が巣を壊してしまうためです。



かわいいういヒナたちの成長を楽しめる機会。汚れた対策を施して、温かく見守っていただければと思います。

大好評の読者プレゼント「野鳥図鑑」をご希望の方に無料でお譲りしていただきます。読者からは「窓辺から見える鳥の名前が知らなかった」「来年の野鳥観察会が楽しみ」などの声をいただいています。残念ながら夏の図鑑はありません。ご希望の方は編集部までご連絡を。

## 佃月島新聞サポーター

企業サポーターが15社に、個人サポーターは30人を越えました。佃月島新聞は地域を絞り込むことで経費を下げ、地域情報を極力多くお伝えし、運営経費をサポートしていただくサポーター制度を取り入れていきます。

年会費 個人1口2千円  
 新聞をゆうメール便などで毎月確実にお届けします。  
 年会費 法人1口2万円  
 年一回企業様のPR紹介記事を掲載いたします。

ご賛同いただける方のご協力をお待ちしております。  
 また地域企業様の毎月の広告も四社、頂戴しています。ご希望の方は編集部までお問合せください。



**Cheers**

「劇革」  
 「声と表現力」でスピーチが変わる！相手に「3倍」魅力的に伝わるビジネスボイトレーニング

○自分の魅力がいつでも出せるようになる○何分話しても緊張しない○相手に自分の思いが伝えられる○ドキドキから開放される一声と表現力」を高めます。

講師 祖父江好美  
 音大卒業後、劇団「ミュージカル女優に。退団後その経験を活かし、ボイストレーナー、表現力のプロデューサーとして活動中。

info@cheers-inc.co.jp  
 03-43600-8734